

こあらぐみだより



1月号

厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを楽しんだりと、小さな体で季節を感じながら過ごしています。

新しい年を迎え、こあら組では書き初めをしました。どんな一年になるのかなと、わくわくさせながら筆を走らせています。好きな色の絵の具を選んで、自分や家をかいたり、鏡餅をかいたりして、一人一人の思いが溢れた書き初めとなりました。

今年もどうぞよろしくお願ひします。



大きなお家を
かきま～す！



おおきなかぶを
して遊んだよ！
うんとこしょ
どっこいしょ！



鏡開きをしたよ

「あけましておめでとうございます」と、元気に新年の挨拶をみんなと交わし、こあらぐみの3学期が始まりました。“今年も健康に楽しく過ごせますように”と願いを込めて鏡開きをしました。木槌で鏡餅を叩き、硬いお餅の感触を味わいながら、鏡開きの体験を楽しんでいました。



しっぽとり

しっぽとり遊びをしました。しっぽを付けてネコやネズミに変身！しっぽを取られないように走って逃げる子どもたちですが、取られそうになることも喜び、後ろを振り返っています。「今度は先生のしっぽを取るぞ」と気合いを入れて先生を追いかけ、園庭は子どもたちの歓声で大賑わいです！



キッズプラザで遊んだよ

不思議がいっぱいのキッズプラザ！「あれも」「こっちにも」とコーナーを移動し、いろいろな遊びを楽しみました。気に入った遊びを見つけると、「もう一回！」と何度もくり返し遊ぶ様子も見られました。様々な体験を通して、子どもたちは興味・関心、意欲をさらに高めていっています。

